



バス路線は市民が守る という意識が必要です

バス利用者が年々減少しています。バス路線は廃止されてしまうと、再度復活することは大変難しくなるのが現状です。運行されている今こそ、バス路線を残す対策を考える必要があります。

皆

さんは、日常バスを利用されませんか？ 市では4年前、職員が実際にバスに乗り込んで「バス利用者聞き取り調査」を実施したことがあります。このとき、平日の利用頻度を尋ねると、最も多かったのは「毎日」という回答でした。

しかし、自動車社会の進展や少子高齢化などの影響からバス利用者は年々減少しているのが現状です。確かに、家庭に自家用車があればバスは必要ないかもしれません。しかし、自家用車のない家庭では、バスは生活をするために欠かせない交通手段です。無くなれば通勤・通学・通院、そして買い物に出かけることも非常に難しくなってしまいます。

「うちには車があるから関係ない」と思っている方も、いつか高齢者となって運転ができなくなる日が来るかもしれ

ません。事実、高齢者の運転による自動車事故は多発していて、「高齢者が自家用車からバスに利用転換することが事故防止につながる」という見方もあります。

そう考えると、やはり将来に向けてバスを地域の足として確保しておくことは大変重要であることがご理解いただけると思います。

ところで、バス利用者の中には乗車時間を大変有効に活用している人がいます。読書や休息のひとつにする人、語学の勉強にあてる人、「健康のため積極的に利用する」という人もいます。

バス利用の利点としてはほかに、家計の節約(自家用車にかかる購入費や維持費など)の高額費用がかかりませ

まちづくりの新たな胎動をいち早くキャッチしてご紹介するシリーズ「まちづくり最前線」。
第7回は
〈バス利用〉について。



リポーター
市民生活課
齋藤 晶

んや、CO₂排出量の削減があげられます。環境負荷の小さいバスを利用することは、家計にも地球にもやさしい行動と言えるでしょう。

国

や市では、赤字路線の運行に対して補助を行っており、バス会社も経費削減などの企業努力をしています。赤字路線の維持は難しい状況にあります。今後、利用者の少ない路線は減便や廃止となる可能性もあります。

バス路線を残す行動は、日々の生活の中でほんの少し見方を変えることから始まると思います。そこで、皆さんの「私はバスをこんなふうに活用している」というアイデアを市民生活課までぜひお寄せください。お待ちしております！

バス停「石狩庁舎前」の利用者に聞きました！
あなたのバス利用について
教えてください

質問したこと
③乗っている時間

よく市民図書館にはバスで来ます。だからなくなると本当に困りますね。私は花川北に住んでいるので、花川南に行く本数がもう少し増えたらいいです



成田たけさん

- ①図書館に行く、買い物
- ②月2〜3回
- ③20分

僕は学生なので路線バスはとでも必要です。うちの学校(石狩翔陽高校)は手稲から通う人も多く、バスは大切な交通手段になっています



伊藤真人さん

- ①通学
- ②毎日
- ③30分

お休みの日によくバスを利用します。時折交わされる運転手さんと乗客の会話が意外と面白くて、ふっと心がなごむときもあります



伊藤朱美さん

- ①買い物、友人・知人に会う
- ②週1回(土日や祝日)
- ③10分〜1時間

昨年12月からバス通勤しています。車通勤に比べると歩きますが、それがいい運動になって職場に着くとポカポカです



茶木正幸(市役所建築課)

- ①通勤
- ②週5回
- ③30分



北海道中央バス(株)石狩営業所で勤続13年目のベテラン運転手・村上英樹さん

Q2
石狩市内を巡る
路線バスの
1日の総便数は？

Q1
石狩営業所
担当の路線数は？

Q3
1台のバスに
乗れる最大定員数は？

Q4
写真は
○○○○○○バス
です →



車の減速や制動時にモーター兼発電機を発動機として作動させ、バッテリーに充電。発進や加速、登板など大きな力が必要な時にモーターが作動してエンジンの駆動力をアシストするシステムをもつ、燃費のよいバスです。



石狩営業所所長
あり まこと
有馬 信さん

北海道中央バス(株)石狩営業所 presents
**超難問
クイズ**

出題者は
私です！

Q6
石狩営業所が
所有する
バスの台数は？

Q7
早番勤務の
運転手の出勤時間は？

Q8
初乗りが180円に
なったのは
平成何年から？

Q5
ダイヤ改正は
何月と何月？

Q9
一番多い客層は？

答え

Q1 22路線 Q2 平日1,262便、土日祝日957便 ※同社でも一番の便数を誇ります Q3 75人～80人 ※バスの大きさにより異なります
Q4 ハイブリッド Q5 4月と12月 ※昨年12月に改正したダイヤは有馬所長がお客様の要望や運転手の意見を取り入れ作成したものです
Q6 136台 ※うち10台が環境配慮型のバスです Q7 4:20 Q8 平成19年 Q9 学生さん